

# 水俣病を伝えるセミナー

第6回

第23回公開セミナー



## どこに学び、なにを次世代に伝えるか

2016年

3/2 (水) 18:30~20:00

水俣病公式確認60年を迎える年  
「患者さんから学び伝える」必要性を考える

開催場所

水俣市公民館 第1研修室

水俣市浜町2丁目10-26

対象者

水俣・芦北・津奈木の教職員

※その他、ご希望の方は申込先にお問い合わせください

資料代

500円

申込先

熊本学園大学水俣学現地研究センター

TEL&FAX : 0966-63-5030

当センターでは、水俣病事件史において第一次訴訟など初期から道を切り開いてきた人の語りから水俣病を学び自らの教育現場でどのように次世代に伝えていくかを再検証することを目的に、水俣芦北公害研究サークルと共同で2010年からセミナーを開催してきました。

今年の水俣病公式確認60年をむかえます。公式確認のきっかけとなった田中静子さん実子さんのお姉さん夫婦にお話を聞きます。

(水俣病学習教材「この子とともに」は、田中家のお父さんから聞いた話をもとにしています)

患者さんから学び伝える必要性、そして子どもたちにどのように伝えていくのかをこの機会に改めて考えたいと思います。

**自らの「伝える」行為を  
「患者さんを鏡」にして**

見直してみませんか。

主催

熊本学園大学水俣学研究センター  
水俣芦北公害研究サークル

後援

水俣市教育委員会  
津奈木町教育委員会／芦北町教育委員会

※申し込みは、FAXで氏名・所属・住所・電話番号をご記入のうえ、2月26日(金)までにお送りください